

平成 26 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス					
教科目名	英語総合 A2	担当教員	野々村咲子		
学年学科	専攻科 1 年	後期	必修	1 単位 (学修)	
学習・教育目標	A-1 10% C-2 90%	JABEE 基準 1 (1): (a) (f)			
授業の目標と期待される効果： TOEIC の問題を学習し、基礎的な英語力をもとに TOEIC スコア向上を目指しながら、応用力を積み上げていくことを目的とする。適宜、長文読解やニュース英語なども取り入れる。英文法、英語構文および語彙の知識を深め、英語コミュニケーション能力を高める。 ①英文法・英語構文の知識を深める ②語彙を増やす ③リスニング能力を高める ④リーディング能力を高める ⑤ライティング能力を高める		成績評価の方法： 期末試験 100 点＋小テスト・課題 100 点 合計して得点率 (%) で成績をつける。成績評価には、教室外学修の内容も含まれる。 達成度評価の基準： 試験においては、以下に示す各技能を評価し、総合点の 60% 以上に達すれば合格とする。 ①英文法・英語構文の知識の獲得の度合いを測定する試験で 6 割以上できる。 ②語彙の知識の獲得の度合いを測定する試験で 6 割以上できる。 ③リスニング能力の度合いを測定する試験で 6 割以上できる。 ④リーディング能力の度合いを測定する試験で 6 割以上できる。 ⑤ライティング能力の度合いを測定する試験で 6 割以上できる。			
授業の進め方とアドバイス： まずは TOEIC の問題に慣れることが大切である。授業では多くの TOEIC 問題を取り扱うので、積極的に授業に参加し、英語表現を習得するよう努めること。授業でわからない単語を調べるので、毎回必ず辞書を持参すること。また、授業後は、習った表現をよく復習して使えるようにすること。TOEIC スコア 400 点獲得を目指しましょう。					
教科書および参考書： 『BEYOND THE BASICS OF THE TOEIC TEST』(金星堂)、教員配布のプリント					
授業の概要と予定：前期			教室外学修		
第 1 回：授業概要の説明とレベル診断テスト			次回の授業範囲の下調べ		
第 2 回：Unit 8 Service			次回の授業範囲の下調べ		
第 3 回：Unit 8 Service			次回の授業範囲の下調べ		
第 4 回：Unit 9 Office Work			次回の授業範囲の下調べ		
第 5 回：Unit 9 Office Work			次回の授業範囲の下調べ		
第 6 回：Unit 10 Business			次回の授業範囲の下調べ		
第 7 回：Unit 10 Business			次回の授業範囲の下調べ		
第 8 回：Unit 11 Personnel			次回の授業範囲の下調べ		
第 9 回：Unit 11 Personnel			次回の授業範囲の下調べ		
第 10 回：Unit 12 Office Announcements			次回の授業範囲の下調べ		
第 11 回：Unit 12 Office Announcements			次回の授業範囲の下調べ		
第 12 回：Unit 13 New Products			次回の授業範囲の下調べ		
第 13 回：Unit 13 New Products			次回の授業範囲の下調べ		
第 14 回：Unit 14 Sales			次回の授業範囲の下調べ		
第 15 回：Unit 14 SalesI			これまでの授業範囲の総復習		
期末試験			—		
第 16 回：フォローアップ (期末試験の解答の解説など)			—		